



～羽黒山を仰ぐ小学校～ 上河内中央小学校だより

学校の合言葉

かしこく
やさしく
たくましく

令和7年度

1月発行

校長 岡田 信行

冬休みが明け、学校に元気な声が戻ってきて3週間が過ぎました。冬休み前はインフルエンザによる学校・学級休業の措置をとるなど、本校においてもインフルエンザの感染拡大が見られましたが、現在は落ち着いています。しかし、県内でも感染者数のニュースが出ておりますので、引き続き、手洗い・うがいの励行を続けていきたいと思ひます。

1月20日は二十四節気のひとつ「大寒」でした。1年の中で最も寒い時期になりましたが、子供たちはいつもと変わらず元気に毎日を過ごしています。業間や昼休みなどは、校庭のジャンピングボードを利用して縄跳びの難しい技や大縄で8の字跳びに挑戦しています。2学期後半は学年のまとめの時期になります。今年度の成果が来年度に繋げられるよう努めていきたいと思ひます。



冬休み明け学校再開 1月8日(木)

冬休みが明け、子供たちの元気な声が戻ってきました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。テレビ放送を利用した集会では、校長から午年(丙午)がもつ意味や「上手になりたい」「できるようになりたい」と思ひて、何事にもあきらめずに頑張り続けることを話しました。



読み聞かせ 1月15日(木)、22日(木)

学校支援ボランティア「お話サークルこんぺいとう」の皆さんによる読み聞かせがありました。1階教室と2階教室を2週に分けて実施していただひています。子供たちにとって大きな楽しみの一つとなひていて、いつも真剣にお話に耳を傾けています。いつも楽しい読み聞かせをありがとうございます。



2年生学級活動「ぼくわたしのたんじょう」 1月21日(水)

アルテミス宇都宮クリニック助産師の青山昭子先生をお招きし、1・2組合同で生命誕生についてのお話をいただきました。学習を通して子供たちは、自分自身の誕生が多くの人々に祝福されていたことに気付くことができました。生命を大切にしようとする気持ちをもつことができた素晴らしい機会となりました。



給食週間 1月23日(金)～1月30日(金)

学校給食の意義や役割について、子供たちの理解や関心を高めるために、給食委員会の子供たちを中心とした様々なイベントを行います。この期間の給食は「とちぎの食材週間」として献立が考えられており、食材の一口メモやクイズなどを学校栄養士と相談しながら考え、「お昼の放送の時間」を利用して放送しました。また、給食センターで給食を作っている様子を校内放送で紹介しました。



にこにこ班(縦割り班)遊び 1月29日(木)

にこにこ班は、清掃活動、ゆずっこウォーキング等各種行事や集会で活動しています。また年間3回、業間の時間を長くとってにこにこ班遊びを実施しています。今年度最後になりましたが、6年生を中心に遊ぶ内容を決め楽しく遊んでいました。

